

- 農林水産部 畜産振興課長あいさつ 1
- 国内で豚熱が発生しています。..... 1
- 職員配置 2～3
- 新人紹介 4

農林水産部畜産振興課長あいさつ

農林水産部畜産振興課長 梅木 英伸

皆様方におかれましては、平素より畜産振興を通じて本県農業の発展にご尽力頂くとともに、家畜伝染病の発生及びまん延防止にご協力を賜り感謝いたします。

さて、家畜伝染病の発生状況ですが、高病原性鳥インフルエンザについては、令和2年11月に香川県で発生して以来、18県52事例での発生が確認されており、1シーズンでの発生としては件数・羽数ともに過去最大となっております。大分県内においても令和2年12月に佐伯市宇目町の肉用鶏農場1戸で発生が確認され、県内では平成23年2月以来、約10年振りの発生となりました。また、豚熱については、平成30年に国内で26年振りに発生し、令和元年より感染リスクが高い地域への予防的ワクチンの接種を開始していますが、ワクチン接種後も接種地域において感染が確認されています。さらに、アフリカ豚熱については、平成30年8月の中国での発生以降、アジア諸国において感染が急速に拡大しているだけでなく、我が国の水際での動物検疫所の検査により輸入が認められなかった豚肉製品からウイルスの遺伝子検出事例が数多く確認されており、依然として国内侵入リスクが高い状況にあります。関係者の皆様には引き続き、異状発見時の通報体制を再確認していただくとともに、侵入防止に向けて飼養衛生管理基準の遵守を徹底するようお願いいたします。

昨年より続く新型コロナウイルス感染症については収束の兆しが見えず、未だ猛威を振るっています。その影響で一時的に下落していた和牛価格ですが、輸出増に伴い回復傾向にあります。しかしながら飼料価格の高騰が起き始めており予断を許すことができない状況にあります。このような状況ではありますが、大分県では昨年改訂した肉用牛振興計画を元に、「おおいた和牛」をリーディングブランドとして、名実ともに全国トップレベルの肉用牛産地を目指し、生産基盤の強化、品質・収益性の向上、販売・流通戦略等による高付加価値化を柱として、2024年繁殖牛頭数20,000頭、和牛肥育頭数15,500頭を目標に掲げて、これまで以上に生産者の経営安定と所得向上に努めて参ります。

今後とも、畜産振興や家畜衛生の推進に邁進する所存ですので、なお一層のご支援ご協力をお願いしてあいさつとさせていただきます。

豚熱が4月以降で5件発生

本年4月以降、豚熱が群馬県、三重県、栃木県、山梨県で5件7農場で確認され、約6万頭の豚が殺処分されています。再度、入退場時の人、車両の消毒、長靴の豚舎ごとの履き替え、手指消毒、防護柵の点検などをお願いいたします。



異常家畜を発見したら、速やかに家畜保健衛生所へご連絡を!

職員配置

大分家畜保健衛生所



農林水産部
参事監 兼
所長
河野宣彦

生産衛生班

再雇用非常勤
大塚高司

非常勤職員
末繁和美

再雇用非常勤
野々下雅彦



主査(庶務)
河合千尋

課長補佐(総括)
倉原貴美

技師
岡田彰三



主任
池堂萌果

防疫検査班

主任
南部雪江



課長補佐(総括)
松井英徳

主幹
平川素子

病性鑑定部

主任
(病理担当)
大木万由子

主任
(ウイルス担当)
平松香菜恵

主査
(細菌担当)
梅田麻美

副主幹
(細菌担当)
磯村美乃里

主任
(ウイルス担当)
林拓己



主幹(生化学担当)
人見徹

部長
里秀樹

副主幹(BSE担当)
三宮清美

豊後大野家畜保健衛生所



所長
木本裕嗣

生産衛生班

主査
波津久香織

専門員
手島久智

非常勤職員
廣瀬久美子

再雇用非常勤
久々宮仁三



主任
寺山将平

次長(総括)
飯田賢

主査
菅正和

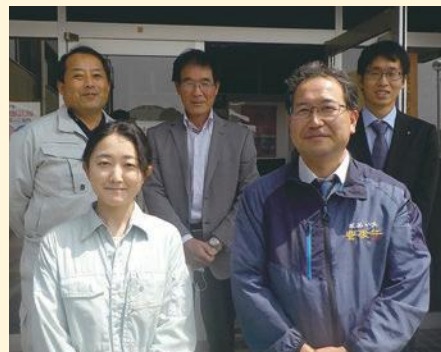
副主幹(庶務)
小林直子

防疫検査班

専門員
丸山信明

再雇用非常勤
阿部正八郎

技師
汐月貴紀



主任
河上友

課長補佐(総括)
堀浩司

玖珠家畜保健衛生所

生産衛生班



所長
吉田周司

技師 後藤政樹 主任 池堂智信 再雇用非常勤 佐藤文明



非常勤職員 吉光穂波 次長(総括) 芦刈美穂 副主幹(庶務) 矢野昌哉

防疫検査班

再雇用非常勤 井上一之 主任 児玉彬 専門員 足立高士



課長補佐(総括) 羽田野昭 主任 山崎窓

宇佐家畜保健衛生所

生産衛生班



所長
武石秀一

非常勤職員 植弘ルミ子 副主幹(庶務) 本田公嘉 専門員 中西年治



主任 山中恒星 次長(総括) 川部太一 主査 坂田真友子

防疫検査班

再雇用非常勤 長岡健朗 主幹(総括) 利光昭彦



主任 荒牧麻里子 主任 手塚深 主査 吉田史子

畜産振興課

衛生環境班



農林水産部参事監 兼
畜産振興課長
梅木英伸



副主幹 中出圭祐 主任 平島慎也 参事(総括) 尾形長彦 副主幹 佐伯美穂

新人紹介



豊後大野家保

汐月 貴紀

【所属】
防疫検査班

【出身地】
大分市



【一言】新採で分からないことが多く、ご迷惑をおかけすることが多々あるとは思いますが、先輩方とともに地元大分県での畜産振興に貢献できるよう精進いたします。よろしくお願いいたします。

玖珠家保

後藤 政樹

【所属】
生産衛生班

【出身】
竹田市



【一言】生まれ育った大分の地で、畜産振興に携われることを嬉しく思います。社会人として未熟な部分ばかりですが、少しでも早く大分県の畜産に貢献できるように頑張りたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。



百年の恵み
おおいた和牛



家畜の病気等についての情報やご相談は

大分家畜保健衛生所	〒870-1153	大分市大字小野鶴字原 442	TEL 097-541-5241 FAX 097-542-0086
豊後大野家畜保健衛生所	〒879-7111	豊後大野市三重町赤嶺 2328-8	TEL 0974-22-0179 FAX 0974-22-7762
玖珠家畜保健衛生所	〒879-4414	玖珠郡玖珠町大字大隈 1038-1	TEL 0973-72-0313 FAX 0973-72-4674
宇佐家畜保健衛生所	〒879-1135	宇佐市大字和気 1290	TEL 0978-37-0473 FAX 0978-37-3110



家保通信は大分県のホームページにも掲載されております

<https://www.pref.oita.jp/soshiki/15450/kahotuusin.html>

